

知立市市民版まちづくり計画

～市民の市民による知立のためのまちづくり計画～

平成 25 年度

知立市まちづくり委員会

目次

第1章 計画策定の概要	1
1. 計画に込めた想い	2
2. 計画のつくり方	3
3. 計画の位置づけ	4
4. 計画の進め方	5
第2章 まちづくり計画	7
1. 訪れたい知立づくり(顔づくり・まちづくり・人づくり)	8
1-1 知立駅を活かした魅力あるまちづくり	8
1-2 市外の人が何度も訪れたいまちづくり	9
2. 暮らしやすい地域づくり	10
2-1. 住民の手でまちづくりを進める知立づくり	10
2-2. 地域で子どもを育む知立づくり	12
参考資料	15
1. まちづくり委員会で出た知立市やまちづくりへの想い、取組のアイデア	15
2. まちづくり委員会の策定経過	23
3. まちづくり委員の名簿	23

第1章 計画策定の概要

1. 計画に込めた想い

まちづくり委員会（以下「委員会」と記載）は、今まで「知立市まちづくり基本条例」第18条に基づき「自主研究組織」として市に提言し、施策実行を依頼してきました。

しかし、今回は同様の位置づけの中、知立市第6次総合計画策定に合わせ、市民版の施策実行計画を作り上げてきました。

これは今後の知立市のあり方に、行政だけでなく市民が参画する、まさに「協働」の視点における取組みであります。この点は、侃侃諤諤の議論が出たところですが、市民も市も議会も全員で「まちづくり」の議論・実行をすることの重要性が委員会で確認されました。

課題解決のためのプロジェクトづくりの重要性やコミュニティの重要性など、多岐にわたる「市民版まちづくり計画」となりましたが、今回の計画は骨子であり、具体的なテーマ・重点課題は次年度、委員会の委員に委ねるものであります。

なお、この計画案は市当局のみならず、知立市民、市議会、各種団体などに対し、幅広く発信し、ご意見・ご指導を賜りたいと思っておりますので、事務局にはその対応をお願いいたします。

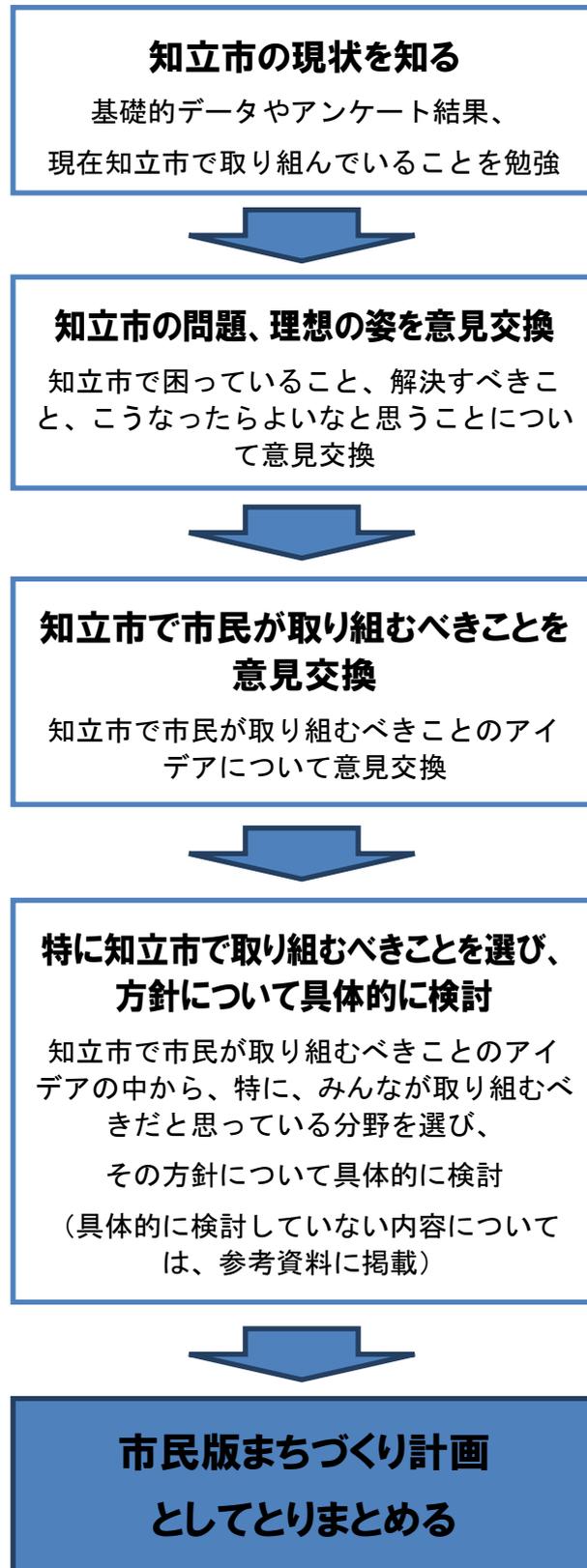
最後に、委員会運営に対し、多大なご支援・ご指導を頂きました知立市企画政策課及び一般社団法人地域問題研究所の皆様に対し、厚く御礼申し上げます。

知立市まちづくり委員会 委員長

小 橋 和 昭

2. 計画のつくり方

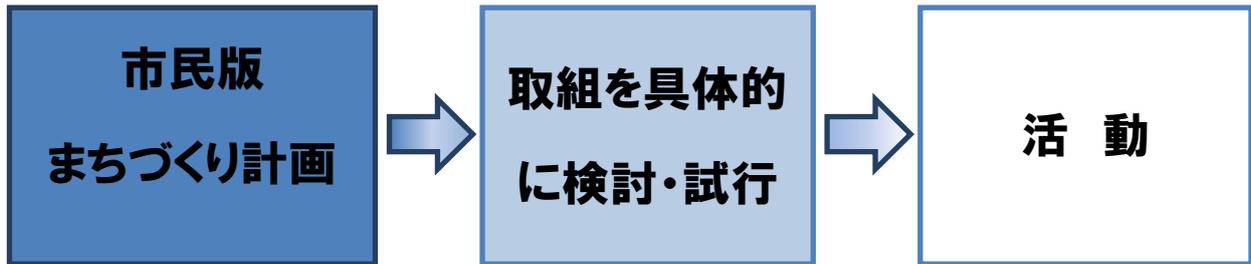
本計画は、11回の会議を重ね、下記のような流れでとりまとめました。



3. 計画の位置づけ

今後、この計画を基本としながら、まちづくり委員会において具体的に取り組む内容を議論し、試験的な取り組みを重ねながら、市民による活動へと展開していきます。

なお、時代の流れ、多くの市民に関わってもらう中で、必要に応じてこの計画を見直します。

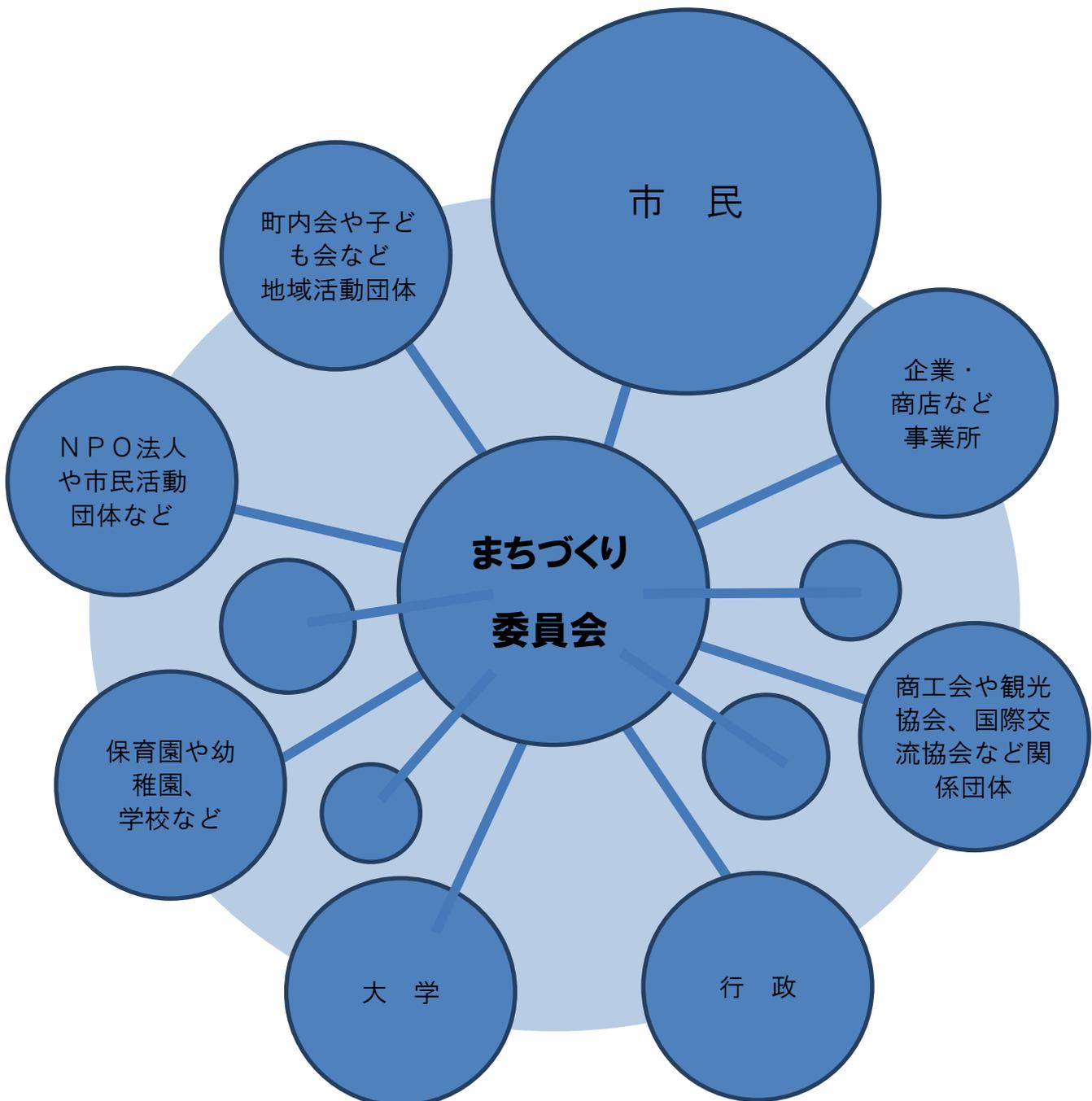


4. 計画の進め方

本計画に記載している地域の姿を実現するには、市民や地域活動団体、市民活動団体、関係者、行政など、知立に関わるたくさんの人と協働して、一つ一つの取組を進めていく必要があります。そのためには、より実現性の高い、効果的な取組を具体的に検討・試行することが大切です。

来年度以降、取組を具体的に検討・試行する段階から、まちづくり委員会がたくさんの市民や主体を巻き込みながら一緒に進めていきます。

実現性の高い、効果的な取組を具体的に検討・試行する概念図



第2章 まちづくり計画

1. 訪れたい知立づくり（顔づくり・まちづくり・人づくり）

知立には先人から引き継いできた自慢できる魅力がたくさんあります。今後も知立駅周辺の整備により、新しい魅力が誕生します。知立駅周辺の顔づくり、知立の各地域のまちづくり、まちづくりを支える人づくりに取り組むことにより、知立の魅力をさらに磨き上げ、市外の人を訪れたいくなる、私たちが自慢したくなる知立づくりをめざします。

<「訪れたい知立づくり」のための重点的な取組み>

産・学・官・民がまちづくりや観光の企画・実行・PRと一緒に取り組む体制づくり

知立駅周辺の顔となるまちづくり、資源の磨き上げやおもてなし等により観光を盛り上げていくには、市民・企業・店舗経営者・交通事業者・市役所など、多様な関係者が一緒に企画し、行動することが不可欠と考えています。

このため、まちづくり委員会が中心となって、市役所をはじめ、多くの関係者、特に新しい感性を持つ若い世代に参加を呼びかけて、まちづくりや観光を盛り上げる産・学・官・民が集まる体制づくりを行います。

1-1 知立駅を活かした魅力あるまちづくり

■ 私たちがめざす地域の姿

知立駅は便利な交通結節点として、現在も多くの人々が利用しています。知立駅が新しくなるのを契機に、多くの市民や外から訪れる人が、鉄道利用以外の目的でも知立駅に集まり、まちに出て活動してもらうために、市民が中心になり、企業や市役所と協力してまちづくりに取り組み、知立駅と周辺の魅力を高めます。

(1) 知立の顔となる知立駅づくり、まちづくり

駅づくりやまちづくりに参加し、駅やまちで様々な活動を行うことにより、私たちが自慢できる知立の顔として、知立駅を私たちが育てていきます。

(2) 風情と人間味などの魅力があり、歩きたくなる駅周辺のまちづくり

風情や人間味、歴史や伝統を大切にしながら、私たちが駅やまちの魅力を磨き上げて活用することにより、知立を訪れる人が駅から降りて歩いてみたくなる、買い物や飲食をしたくなるような魅力的なまちを創っていきます。

(3) 子ども・女性・お年寄りにやさしい知立駅周辺のまちづくり・人づくり

これからの知立は子ども・女性・お年寄りに住みやすいまちをめざすべきと考えます。このため、知立の顔となる知立駅や周辺は、子ども・女性・お年寄りにとって利用しやすく、居心地もよく、私たち市民も人にやさしく接するまちとしていきます。

(4) 知立駅における活動できる・交流できる場所の確保

新しい知立駅周辺では、私たち市民が様々な活動を行うことにより、市民の活気が感じられるまちをめざしていきます。そのために私たちが活動できる場所を確保し、そこで市民のまつりやイベントを開催したり、市民や来訪者との交流機会を創ります。

1-2 市外の人が何度も訪れたいくなるまちづくり

■ 私たちがめざす地域の姿

私たちは、多くの市外の人に、知立の魅力ある場所を訪れてほしいと思っています。まずは知立の名所に観光で来てもらい、次に他の季節や知立の他の場所にも来て知立の環境のよさや人のよさを感じてもらい、そして知立のファンになって、知立を「住んでみたいまち」と思って欲しいのです。

そのために、私たちは、多くの人に知立の魅力を伝え、訪れてもらい、知立のまちを元気にするための様々な取り組みを行います。

(1) 現在の知立の観光資源を活かした新しい魅力づくり

八橋かきつばた園、東海道松並木、弘法さん、知立神社など、現在の知立の名所の状況を私たちの視点で検証し、もっと人に来てもらうように努力するとともに、若い人などの多くの意見も聞きながら、未来に向けた新しい魅力を創り出すための取り組みを行います。

(2) 場所や取り組みを線や面で展開する観光資源のつながりづくり

1つの名所だけではなく、知立をウォーキングなどにより回遊することにより、まち全体を楽しめる知立づくりに取り組みます。市民お奨めの観光ルートを設定し、名所やルート周辺の修景、美化、おもてなしなど、私たちと市役所が協力しながら魅力アップに努めます。

(3) 何度も知立を訪れたいくなる季節ごとの魅力づくり

初夏のカキツバタ、知立神社の初詣など特定の時期だけではなく、季節ごとの見どころや楽しめる催しなどを発掘したり創り出し、何回も訪れたいくなる知立づくりを行い、リピーターを増やします。各地域で異なる花を育て、カキツバタ以外の花の名所を各地に創り出すことも考えられます。

(4) 知立のまつりへの市民の参加、市民によるPR

弘法さんの軽トラ市、知立神社の花火大会など知立の身近なまつりやイベントについて、まずは私たちが知ってみんなで参加して盛り上げ、そして市外の人に私たちがその楽しさを伝え、多くの人に来てもらうようにしていきます。

2. 暮らしやすい地域づくり

地域には、子どもから高齢者まで、日本人も外国人も、一人で住んでいる人も家族で住んでいる人も、いろいろな人が生活しています。知立では、各地域で私たち住民が主体となって地域を盛り上げたり、暮らしやすい地域をつくる活動が行われています。

今後さらに、自分たちの持っている能力を活かしながら、自分たちが暮らしやすい地域をつくっていく、そんなまちづくりを進めていきます。

2-1. 住民の手でまちづくりを進める知立づくり

■ 私たちがめざす地域の姿

地域には、福祉、環境、安全、防災、スポーツ活動、生涯学習活動等、日常生活に関連した様々な課題があります。自分たちが住んでいるまちを、住民同士で協力しながら暮らしやすく、魅力的なまちにしていく地域にしていきたいと思えます。

そのために、町内会などの地域活動は、様々な世代の考えを踏まえて魅力を高めていきます。また、地域活動の情報が地域で暮らしている人みんなに行きわたり、みんなが様々な形で関わっていける仕組みづくりに取り組んでいきます。

(1) 町内会活動の情報をみんなが知っている地域づくり

町内会にみんなが加入しており、みんなが自分たちの暮らす地域づくりに取り組んでいる地域にしたいと思えます。しかし、そもそも町内会が何をしているか知らない人が多く、必要性や加入の意味を感じていないため、未加入の方が多いのではないかと考えます。

現在の町内会の活動の内容や魅力などを、様々な世代の様々な視点で調査し、その情報を発信します。

(2) みんなが参加できる地域活動の推進

現在、特に若い方の地域活動への参加が少なくなっています。これは、働き方や生活が大きく変わってきており、これまでの地域活動と同じ仕組みではみんなが参加しにくい状況があるのではないかと考えます。

そこで、様々な世代の人、より多くの方が地域活動に参加できるような仕組みを、みんな考えます。

(3) 自分との関わりを感じる、目標をもったまちづくりの推進

様々な世代の人が、自分にとっての必要性や共感できる活動を進めていくことが大切です。また、地域では住民が町内会などの地域活動に励んでいます。しかし、なかなかの頑張りが住民にわかりにくい状況です。

自分たちで地域の課題を調査し、目標を決め、計画を立て、成果を決めて地域活動に取り組むなど、多くの人それぞれ自分との関わりを感じ、まちづくりの進み具合を感じることができるような仕組みをつくりまします。

(4) 頑張っている人を応援する仕組みづくり

地域には、清掃活動や見守り活動など様々な場面で頑張っている人や団体があります。頑張っている人や団体がよりやる気になったり、頑張っている人や団体を応援できる地域にしていきたいと思ひます。

地域の頑張っている人や団体の発表会や表彰するなど、応援する仕組みをつくりまします。

(5) 若者による地域活動の推進

中学生になると地域とのつながりが薄れてしまひ、若者の町内会など地域活動への参加が少なくなります。家庭を持っていない若い独身世帯も町内会など地域活動との関わりが持ちにくい状況です。

若者ならではのアイデアを生かした地域活動を進めてもらえよう、若者の意見を聞いたり、若者の活動を地域でサポートしまします。



2-2. 地域で子どもを育む知立づくり

■ 私たちがめざす地域の姿

子どもが地域にいと、楽しいし、みんなが元気になります。そして子どもは地域の担い手であり、地域の宝です。

保護者だけが子育てを担うのではなく、「子どもは地域の子ども」として、地域も一緒に子育てを担いたいと思います。

そのために、地域住民と子どもや子育て世帯が関わる機会の多い地域をつくり、子どもや子育て世帯の目線に立って、子どもが知立市への愛着や生きる力、豊かな心を育んでいける地域づくり、子育てしやすい地域づくりに、住民一人ひとりの力を発揮しながら取り組んでいきます。

(1) 子どもは「地域の子ども」として一緒に育てていく意識づくり

地域には子どもがたくさんいる地域も少ない地域もあります。また、家族の中に学校に通っている子どもがいる人もいない人もいますが、「子どもは地域の子ども」として、地域住民と一緒に育てていく意識をもった地域にしていきたいと思います。

地域住民の、子どもは「地域の子ども」として、子どもや子育て世帯を見守り、関わっていき意識を高めます。

(2) 子どもの模範となる大人の意識づくり

ルールやマナーを守ることができない大人をたくさん見かけます。子どもの前に、大人自身が自らの行動を振り返り、子どもの模範となるふるまいをする必要があります。

地域の大人たちが子どもの模範としての意識をもったふるまいをするように、『知立市市民の誓い』を普及、啓発します。

知立市市民の誓い

かきつばたの花、街道の松並木。歴史と伝統にはぐくまれた、明るく住みよい知立市の発展をめざし、ここに、わたくしたちは市民の誓いをさだめます。

1. 交通道徳を守り、安全なまちをつくります。
1. 健全な環境をつくり、若い力を育てます。
1. 感謝の心もち、明るい家庭をつくります。
1. 公共物を大切にし、美しいまちをつくります。
1. 教養を高め、文化の向上につとめます。

(3) 子どもの知立市への愛着、生きる力、豊かな心を育む、地域の場づくり

知立市で育った子どもには、知立市の歴史や文化を知り、「知立市が大好き！」という子どもに育ってほしいと思います。また、様々な大人に出会い、知恵や技術、職業などにふれて、生きる力、豊かな心を育ててほしいと思います。

地域住民が、子ども会や青年部会など地域の組織、企業などと連携しながら、得意なことを活かして、親子で学べる機会をつくれます。

(4) 子どもが安心して、安全に暮らせる地域づくり

子どもが安心して、安全に登下校したり、遊べる地域にしたいと思います。

地域住民が生活の様々な場面で見守りをしていきます。また、子どもや子育て世帯と一緒に、地域の危険箇所を把握し、改善していきます。

(5) 子育てをサポートする地域づくり

共働き世帯も、シングルマザーも、子育てしやすい地域にしたいと思います。

子育て世帯の状況を聞きながら、地域でサポートできることを考え、実践していきます。



参考資料

1. まちづくり委員会で出た知立市やまちづくりへの想い、取組のアイデア

(1)まちづくり計画に関連する取組のアイデア

	方針	項目	取組み
1. 訪れたい知立づくり(顔づくり・まちづくり・人づくり)	産学官民がまちづくりや観光の企画・実行・PRと一緒に取り組む体制づくり		<ul style="list-style-type: none"> ■観光やまちづくりを進める体制づくり <ul style="list-style-type: none"> ・市民・事業者・市が協力できる体制づくり ・市民、企業、市役所の三位一体のプロジェクトの検討 ■まちづくりを担う人の発掘・サポート ■外国語が話せる観光案内人の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・グローバル化対応(例:外国語の観光案内人)
	知立駅を活かした魅力あるまちづくり	知立の顔となる知立駅づくり、まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ■魅力的な駅前づくりに向けた協議会の設立 <ul style="list-style-type: none"> ・ソフト面(運用)をテーマにする協議会を作り、話し合い、既存のボランティアグループも巻き込んで計画を進める。 ■知立の農業を駅前でPR <ul style="list-style-type: none"> ・駅前に市内農産物の産直売場を設置する。
		風情や人間味などの魅力があり、歩きたくなる駅周辺のまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ■魅力的な空間づくり <ul style="list-style-type: none"> ・居住者にも来訪者にも魅力的な商店街や飲食店街、まちをつくる。 ■知立駅から弘法さんへの“おかげ横丁”のようにぎわいづくり
		子ども・女性・お年寄りにやさしい知立駅周辺のまちづくり・人づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■知立駅周辺の安全に歩けるスペースの確保 ■高齢者・障がい者に親切なまちづくり ■子育て中の母親にやさしいまちづくり
		知立駅において活動・交流できる場所の確保	<ul style="list-style-type: none"> ■魅力的な駅前づくり活動の検討 ■知立駅周辺で市民が活用できるイベント空間づくり <ul style="list-style-type: none"> ・明日なる金山のような空間づくり
	市外の人が何度も訪れたいまちづくり	現在の知立の観光資源を活かした新しい魅力づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■弘法縁日の魅力アップ <ul style="list-style-type: none"> ・弘法さんの縁日をもっと若い人も行きやすいイベント、知立の名物イベントにする ■東海道五十三次の宿場町、池鯉鮒宿のPR <ul style="list-style-type: none"> ・東海道五十三次の宿場町、池鯉鮒宿があることをアピールする。 ・他の宿場町と連携してPRする。 ■特産品の発掘と販売促進 <ul style="list-style-type: none"> ・道の駅をつくる。 ■知立神社を市民総出で整備して魅力アップ
		場所や取組みを線や面で展開する観光資源のつながりづくり	<ul style="list-style-type: none"> ■かきつばた・弘法さんをきっかけにしたまちづくり ■資源をつなぐまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・知立の観光ルートを市民が企画してつくる
		何度も知立を訪れたい季節ごとの魅力づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■知立市の新たな魅力開発 <ul style="list-style-type: none"> ・知立の名物である「かきつばた」。「花」というテーマでとらえて観光のキーワードにする。 ・一年中楽しめるにぎわいづくり ・〇〇周年記念事業を毎年実施する。
		知立のまつりへの市民の参加、市民によるPR	<ul style="list-style-type: none"> ■観光情報の発信(市外への発信、市民への発信) <ul style="list-style-type: none"> ・facebookなどを活用して知立の魅力を発信する。 ■既存イベントへの市民の参加促進 <ul style="list-style-type: none"> ・松並木、カキツバタの委員の人に協力する。お茶、お花に参加する。

	方針	項目	取り組み
2. 暮らしやすい地域づくり	住民の手でまちづくりを進める知立づくり	町内会活動の情報をみんなが知っている地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■各自治会の特徴的な活動、活動の工夫の情報交換 <ul style="list-style-type: none"> ・其々の自治会が行っている特徴のある活動を他の自治会に紹介、導入する。 ■各町内会の活動状況の調査・発信 <ul style="list-style-type: none"> ・各町内会の実態や必要性などを伝えるため、加入状況や、取組内容、若い世代、高齢世代などからみた町内会活動の魅力などをしてとりまとめて発信する。
		みんなが参加できる地域活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ■町内会活動についての多世代の意見交換会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・町内会活動がより魅力的な活動になる様に、また参加しやすい活動になる様に、様々な世代の人が集まって町内会活動の内容や参加の仕組みについて意見交換をする。 ■一人ひとりの地域活動への参画促進 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人に協力する。 ■転入者や集合住宅入居者の、自治活動への参画促進 <ul style="list-style-type: none"> ・他市、他県からの転居者に対して自治会加入や自治活動への参画をうながす。
		自分との関わりを感じる、目標をもったまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ■町内会活動についての多世代の意見交換会（再掲） ■地域別の町内会活動の計画・目標づくり <ul style="list-style-type: none"> ・各町内会で、地域の課題を話し合い、その解決に向けてどのようなことに取り組むか、どれだけの成果をめざすかなどを決めて、計画をとりまとめて、まちづくりに取り組む。
		頑張っている人を応援する仕組みづくり	<ul style="list-style-type: none"> ■地域活動の情報の発信 <ul style="list-style-type: none"> ・地域で一人で、団体ががんばっている人のことを多くの人に知ってもらう。
		若者による地域活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ■若者による地域活動を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・地域で、若者たちにイベントをしてもらったり、若者たちのアイデアを参考にした活動を進める。 ・大人は若者たちの活動が実現できるようにサポートする。
	地域で子どもが育む知立づくり	子どもは「地域の子ども」として一緒に育てていく意識づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■“子育て卒業世代”を卒業させない意識づくり
		子どもの模範となる大人の意識づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■知立市市民の誓いの普及活動 <ul style="list-style-type: none"> ・大人が、子どもの模範となるような行動をとるようにするため、知立市市民の誓いを普及する。
		子どもの知立市への愛着、生きる力、豊かな心を育む、地域の場づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■住民による生涯学習講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・趣味や教養を持った大人や外国人が子ども・大人に教える教室を休日の小中学校の教室などを使って開催する。その際には、子供会や青年部会など地域の組織とも連携する。例えば、知立の歴史・文化、運動、農業など。 ・教えたいテーマを持つ先生と生徒を知立市「生涯学習人材リスト」を活用して、つなげ、地域の様々な場所で住民と子どもと一緒に学べるシステムをつくる。また、学びの場や農業体験の場を地域の人たちに提供してもらう。 ■生きる力を育み、消費のシステムを学ぶ農業体験の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・農業は、田植えや収穫だけではなく、農作物を育てる過程で経験する苦勞、発見、収穫の喜びからも学んでもらうため、日常的に面倒をみたり、日誌をつけたりする。 ・消費のシステムを知れるように、子ども達が自分達で育てた農産物を販売する。
		子どもが安心して、安全に暮らせる地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■住民による子どもの見守り活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・小学生のすれ違い時の挨拶、継続と拡大 ■子ども・学校・地域での危険箇所マップづくり <ul style="list-style-type: none"> ・子ども、地域、学校が地域の危険ポイントを共有するため、また、地域と子どもたちとのつながりをつくるため、小学生の登下校路の危険箇所マップを地域で作成する。 ・危険箇所を作成するため、明確な基準をつくるとともに、地域だからこそのわかる気づきも取り入れるようにする。
		子育てをサポートする地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■子育て世帯への調査 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世帯が何に困っているかを調査する。 ・明らかになった必要な支援を、地域で実現に向けて取り組む。 ■地域における寺子屋づくり <ul style="list-style-type: none"> ・共働き世帯や、ひとり親世帯の子どもを仕事が終わるまで預かる場所を地域で作る。

(2)その他の知立市やまちづくりへの想い、取組のアイデア

	知立市やまちづくりへの想い	項目	取組み
多文化共生のまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ■外国人が多いまち ■知立市に住む外国人の実態をよく理解したまち 	外国人住民と日本人住民の交流促進	<ul style="list-style-type: none"> ■フェスティバルの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・市民と外国人のフェスティバルを開いて交流する。 ・現在「もやいこハウス」周辺で行なわれているイベントをもっと中心部で行なう。 ■外国料理飲食店を活用した交流の場づくり <ul style="list-style-type: none"> ・外国料理飲食店で現地のものを見たり食べたりする。
		国際交流協会との連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> ■国際交流協会との連携の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流協会と連携した多文化共生の取組みを行う。
		外国人住民のまちづくりへの参画	<ul style="list-style-type: none"> ■外国人住民のニーズ調査 <ul style="list-style-type: none"> ・外国人居住者が不都合なところを少しでも緩和するような取組をするために意見をまとめる。
安全・安心なまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ■安全で住みよいまち 	地域ぐるみでの防犯意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> ■地域ぐるみでの防犯意識の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・市民への防犯啓蒙活動の強化、カギ掛け、家周りの整頓、車内に物を置かないなど防犯意識が高い街であることをアピールする。
		地域の自主的な防犯活動の活発化	<ul style="list-style-type: none"> ■地域の自主的な防犯活動の活発化 <ul style="list-style-type: none"> ・住宅街への防犯看板の設置、健康増進と住民間のコミュニケーションをかねて夜のパトロール隊、子どもの下校時間に合わせた見守り隊など地域での自主的な防犯活動を活発にする。 ・自治体主体の“火まわり”制度を復活する。
支え合いのまちづくり		生活支援	<ul style="list-style-type: none"> ■高齢者や障害者が生活しやすいまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・身元保証、高齢者の移動手段の確保等、高齢者（特に一人暮らし者）の日常生活を支援する。 ・生活困窮者（母子家庭、生活保護受給者、ワーキングプアなど）を支援する。
		社会参加支援	<ul style="list-style-type: none"> ■高齢者や障害者が参加しやすいまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、障がい者の社会参加を支援する。
環境にやさしいまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ■光熱費が安いまち ■水道代がもっと安いまち 	自然エネルギーの活用促進	<ul style="list-style-type: none"> ■太陽光発電の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・屋根をレンタルして、太陽光発電をすすめる。光熱費を安くする。
		美しいまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ■地域の清掃活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ごみの不法投棄があるところをきれいにする。パトロールを強化する。 ■ごみ袋の値上げ <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ削減のための可燃物袋を値上げする。
		おいしいお水づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■浄化装置の配布 <ul style="list-style-type: none"> ・せめておいしく飲めるように浄化装置を配布する。
協働のまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ■市民も、行政も、協働の意識をもつ ■「行政は考える人」、「市民が動く人」という区分けではなく、一緒にディスカッションをして進めているまち ■市民の言うことが行政や市議会で積みあがっていくまち 	市民と行政と一緒にスタートする協働まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ■市民と行政の協働事業と一緒に作る「プロジェクトチーム」の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・「つくり上げるプロジェクトチーム」をつくる。
		まちづくり人の発掘・サポート	<ul style="list-style-type: none"> ■まちづくりのリーダー、特色のある人材の発掘・養成 <ul style="list-style-type: none"> ・「まちづくり」をトータルで考え、本格的に行動に導くリーダーを育成する。 ・政・財・官の各分野のリーダー、それらを統括し、リードする人材を発掘・育成する。
		行政との情報共有の強化	<ul style="list-style-type: none"> ■市民の意向把握 <ul style="list-style-type: none"> ・市民が今何を求めているかを知る。 ■市民と行政の情報共有の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・行政、住民共に情報の共有をはかる。 ■第三者委員会の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・市民と行政、市長、議員がしっかり議論し、納得いく回答をもらえる第三者委員会をつくる。
		まちづくり委員会の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ■まちづくり委員会の活動のPR <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり委員会でなっていることをもっと市民に知らせる。 ■まちづくり委員会の下部組織の設立 <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり委員会の下部組織みたいなものをつくる。 ■外国人の参画 <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり委員会に外国人枠を設ける。

	知立市やまちづくりへの思い	項目	取り組み
情報が行き届くまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ■知立市在住者、知立市への通勤者・通学者が知立市の行う事業を知り、理解しているまち ■知立をPRしていきたい 	より多くの市民に情報が届く情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ■facebook など SNS を通じた「知立の良さ」の情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・若い人たちが住み続けたい、移り住みたいと思ってもらえるように、Facebook などの SNS を通じて、「交通の便がよく、住みやすいまち」など知立の良さをもっとアピールする。 ■知立市ホームページへの「市民がつくる知立ホームページ」の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・「市」のホームページに「市民意見等」の PR 画面を設けて、市民団体がピンポイントで状況を報告、PR する。運用（市のホームページ）を柔軟に考えると良いと思う。 ■広報や知立市ホームページの魅力アップ <ul style="list-style-type: none"> ・知立市のホームページや広報を魅力あるものに変える。 ■行政などの情報が的確に市民に届く方法の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・行政、商工会等諸機関からの情報を、従来の場所に拘らず、病院、コンビニ、ドライブイン、喫茶店、居酒屋等人が集まる所で PR、啓蒙活動を行う。
		「知立」の知名度向上方策の検討	<ul style="list-style-type: none"> ■市民による知名度アップ活動 <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり委員が名刺を作成し、たくさん配り、アピールする。 ■「知立」という表現の仕方についての検討 <ul style="list-style-type: none"> ・知立という字に振り仮名をつける。カタカナに改名したと報道する。 ■「トヨタ」を活用した施策や取り組みの検討 <ul style="list-style-type: none"> ・世界的に有名なトヨタをうまく利用して、豊田市がまだやっていないトヨタにとってメリットのあることを実施する。
魅力的な空間・施設づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■1つ1つの公園の質の向上が必要 ■グラウンドができると良い 	地域による公園管理	<ul style="list-style-type: none"> ■地域への公園管理の移管 <ul style="list-style-type: none"> ・その地区に公園の管理を移管する。その代わりに何かメリットを与えれば自分の庭のように利用してもらえるかも。 ■公園のトイレの美化のための活動推進 <ul style="list-style-type: none"> ・公園のトイレを綺麗にする。有料にする。
		パティオ周辺の魅力的な環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■パティオ周辺の魅力的な環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ・パティオ周辺をもっと自然を感じられるようにして、運動しやすい場とする。
		空き家・空き地の有効活用	
みんなが元気なまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ■新旧の調和された住む人にやさしいまち ■friendly なまち ■人と人が楽しく交流するまち ■毎月弘法さんを開催して、同時にサンバフェスティバルや軽トラ市をやると良い 	既存イベントの活性化	<ul style="list-style-type: none"> ■既存のイベントなどへの市民の参加促進 <ul style="list-style-type: none"> ・弘法さんやサンバフェスティバル、軽トラ市に参加する。 ■今ある公共施設を活用したイベントの企画検討 <ul style="list-style-type: none"> ・市内、近隣市町の持つスポーツ、文化施設が利用しやすいので今ある施設を利用してソフトの面に資金をかけ、市民が参加できるイベントで街を活性化させる。例えば図書館のある新地公園での文化イベントや福祉体育館、刈谷総合運動公園での健康イベントなど。
		生涯学習活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ■市民の特技や知識を教えあう場・機会づくり <ul style="list-style-type: none"> ・趣味や教養を持った大人（社会人、高齢者）や外国人が子ども（大人にも）に教える教室を、休日の小中学校の教室などを使って開催する。 ・教えたいテーマを持つ先生と生徒を知立市のHPなどで募集をかけ集う。 ■共通の趣味をもった人が集まれる場・機会づくり <ul style="list-style-type: none"> ・共通の趣味を持つ者同士の結びつき、大人と子供が楽しく交流する場がもてる。

2. まちづくり委員会の策定経過

	回	日程	報告内容・検討内容(予定)
委員会の趣旨の共有	第1回	10月29日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 知立市まちづくり委員会の役割やスケジュール、成果イメージの検討・共有 ○ 自己紹介（知立市への想い、関心のあるテーマ等）の共有
	第2回	11月12日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 知立市の現況（データ）やアンケート調査結果概要 ○ 知立市の良いところ・魅力、悪いところ・困っているところの洗い出し
知立市についての学習期	第3回	11月26日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 知立団地 視察 ○ 外国人住民との意見交換
	第4回	12月3日	○ 知立駅周辺開発 説明
	第5回	12月17日	○ 今後取り組んでいくべき活動の検討
第6回	1月15日		
計画づくり期	第7回	1月29日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今後取り組んでいくべき活動の決定 ○ 知立市民版まちづくり計画の骨子案の検討 ○ 課題に関連するデータや取り組み状況の確認 ○ 市民が取り組んでいくべき内容のアイデアだし
	第8回	2月12日	
	第9回	2月26日	
	第10回	3月12日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民版まちづくり計画の確認 ○ 平成26年度に取り組む活動テーマ決定
	第11回	3月26日	

3. まちづくり委員の名簿

氏名	氏名	氏名
岩堀 嘉仁	黒木 和博	服部 薫
小川 隆治	小橋 和昭	藤井 敏彦
柿原 健	杉本 繁三	牧 宏和
兼子しづ江	竹内 謹戈	増田 好洋
桐木 文英	中島 清志	
桐木 康典	野畑 昭夫	